

あと4日、投票！ “原 和美” 勝利が

政治を変える！ < 第三極の核 >

衆参連続闘争で革命的大転換を。 NO 2

民主党が地すべりの大勝？ 民主党中心の政権は確実？

30日の投票日まであと4日。戦後を支配した自民党政治の終焉が近づいてきた。最近の各紙による選挙情勢調査は「民主党圧勝」とある。朝日、読売、日経、毎日、東京など共通して民主、300～320議席に迫る勢いと書いている。大ハプニングでもない限りこの流れは変わらないだろう。

各党がマニフェストで有権者の支持を得ようとバラ色の政策を約束している。しかし、民主党が300議席を超えるだろうと予測されることは、民主党のマニフェストに示された政策を見極めて支持されるということではない。

小泉首相以下4代に亘る自公政権10年間の悪政に対する日本列島隅々からの拒否反応であると認識すべきだ。自公政治には“うんざり”だ、先ずは“政権交代”だ、という国民の意思表示とみるべきだ。

したがって、民主党は圧勝したとしても数による“横暴政治”は許されないし、断じて行ってならない。また、選んだ有権者の側も民主党の暴走を許さない決意が必要だ。

そのためにも、“原和美”が必要です。政治の“質”(民主でもない、自民でもない)を追求する第三極の核として“原和美”の存在が重要です。

投票日まであと4日、“原和美”勝利めざして全力を挙げよう。

本文は変えませんが参議院選挙に向けてできるところから組織作りを具体化させましよう。